

みどりの 通信



2023

6

NO.511

みどりが映える季節となりました



病院の周辺は木々に囲まれ多くの「みどり」で溢れています。天気の良い日に散策すると心身ともにリフレッシュされると思います。まもなく梅雨入です。雨にぬれた木々のみどりも楽しめるといいですね。

80th
SEIREI MIKATAHARA

【理念】 キリスト教精神に基づく「隣人愛」

【経営方針】 この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり



社会福祉法人 聖隷福祉事業団
医療保護施設

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL

〒433-8558 浜松市北区三方原町 3453

TEL 053-436-1251 (代) FAX 053-438-2971

おしらせ



日々成長！

4月に入職した新入職員たちは院内各所で研修を受けています。今回はその一部を紹介します。彼らの真剣な眼差し、今後の成長に期待です！

マスクの装着感を
体験する研修医



エコー装置の体験



静脈注射の手順を
確認する看護師



がん、肝炎、糖尿病等の疾病により
長期にわたる治療が必要な求職者の皆様へ

～ハローワーク浜松による就職支援のご案内～

患者さんの悩み・不安にハローワーク浜松の就職支援ナビゲーターがアドバイスします！

日 時：6月21日(水) 10:00～12:00

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

お問い合わせ：医療相談室

電 話：053-439-9046

※事前予約可能です。医療相談室にて予約ください。

あれ!?これって…
認知症？

認知症相談会

認知症の人には
どう接したらいいの？

認知症に関する相談を、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーがお受けします。ひとりで悩まず、ご相談ください。

日 時：6月22日(木) 14:00～17:00

※事前予約制、30分程度／1件

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

申し込み：医療相談室(よろず相談地域支援室内)

電 話：053-439-0006

受付時間：月～金 8:30～17:00

主 催：聖隷三方原病院 浜松市認知症疾患医療センター

人間ドックのご案内

聖隷予防検診センター

お申し込み：

【予約受付時間】

0120-938-375

◆月～金曜日 9:00～16:30

◆土曜日 9:00～12:00

がん相談支援センターからのお知らせ

がん患者さん等のための 就労に関する相談会

静岡産業保健総合支援センターから派遣された両立支援促進員と当院の相談員がご相談をお受けいたします。

予約制

日 時：7月13日(木) 13:00~16:00

場 所：聖隷三方原病院 よろず相談地域支援室

対 象：患者さんとご家族

おしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？おしゃべり会はみなさんで体験をわかちあい、支えあう会です。

日 時：6月15日(木) 13:00~14:00

場 所：Web開催

内 容：Web会議ツールを使用して、Web上でお話をいたします。詳しくは病院HPをご覧ください。

参加費：無料(Web通信に伴う費用につきましては、ご利用者様負担)

申込み：がん相談支援センター(053-439-9047)へお電話にてお申込みをお願いします。



最新情報はこちら→



お問い合わせ：よろず相談地域支援室内
がん相談支援センター
電 話：053-439-9047

季節のレシピ

栄養課通信6月

～ブルーベリー～

ブルーベリーはジャムや冷凍などの加工製品を含めると意外と身近な果物です。国産ブルーベリーの旬は6月～8月となっており、品種も大きく分けてハイブッシュブルーベリー・ラビットアイブルーベリー・ローブッシュブルーベリーと大きく3種類に分けられます。目の健康維持に効果が期待できるアントシアニンが豊富なブルーベリーですが、ビタミンC・ビタミンD・食物繊維・ミネラルと多くの栄養素を含んでいます。

果実に付いている白い粉は‘ブルーム’といい、果実自身が水分の蒸発を防いだり病気を予防したりするために出す物質です。ブルームは収穫から時間が経つと取れてしまうので、新鮮さの目安になります。

簡単！旬のレシピ

当院のメニュー

「チキンソテーブルーベリーソース」

をご紹介します

《栄養価1人当たり》

エネルギー	320 kcal
たんぱく質	21.4 g
脂質	17.8 g
食塩相当量	1.3 g

2人分

鶏もも肉……………1枚	A	赤ワイン……………大さじ2
塩・こしょう……………少々		醤油……………小さじ2
酒……………大さじ2		はちみつ……………小さじ2
ブルーベリー(冷凍でも可) ……………60g		塩・こしょう……………少々

作り方

- ① 鶏肉の両面に塩・こしょうを付ける。
- ② フライパンを加熱し、鶏肉を両面こんがり焼く。
- ③ 酒を入れて蓋をして、弱火で2分蒸す。
- ④ 鶏肉を取り出して、食べやすい大きさに切る。
- ⑤ 鶏肉を焼いたフライパンにAを入れて混ぜながらブルーベリーを加える。ブルーベリーを潰しながら弱火でとろみが付くまで加熱する。
- ⑥ 皿に鶏肉を盛り付け、ソースをかける。

★ブルーベリーを選ぶ際のポイント★

- ★全体的にふっくらと丸く、皮に張りがある。
- ★表面にブルーム(白い粉)が付着している。
- ★全体が濃い青紫色をしている。

栄養課 管理栄養士 山本 麻美

ホスピス病棟

～コロナ禍を乗り越えて～

ホスピス科
やまうち としひろ
医長 山内 敏宏

聖隷ホスピスは1981年にわが国で最初のホスピス病棟として開設されました。40年以上に渡り皆様からのご支援を頂き活動を続けてこられたことをこの場をお借りして心より御礼申し上げます。

聖隷ホスピスの根幹には、「最も困難な状態にある人に対して、最後まで人間らしく尊厳をもって、有意義に生き抜くことができるように援助する」という受け継がれてきた理念があります。この理念を実践するために、現在主な対象となっている抗がん治療が困難になった進行がん患者さんに対して、心や体の苦痛を和らげるための治療を積極的に行う、落ち着いて過ごせるように環境を整える、人として大切にされていると感じるケアを提供する、ご家族との時間を大切に過ごしていただくなど、看護師、看護補助者、リハビリ訓練士、

栄養士、チャプレン、事務職、医師など多職種が一つのチームとなって提供します。

しかしコロナ禍の影響でホスピスでの療養もまた制限されたものとなってしまいました。ご家族や友人などの面会や宿泊、院外の方々のボランティア活動、季節の行事など今まで当たり前であったことがそうでなくなりました。そのため患者さんやご家族に我慢を強いることとなり、またスタッフも感染拡大予防とホスピスの存在意義との間で葛藤し苦悩しました。

そしてこの度ようやく出口がみえてきました。コロナ禍の制限の中で何を大切し何ができるかを考えて続けてきた経験を生かして、コロナ前よりも更によりよいケアを提供できるようスタッフ一同努めていきたいと思っております。

今月の部門紹介

ホスピス科



患者さんやご家族が大切にしていることを尊重するように心がけています。

ホスピス科では、患者さんやご家族一人一人の心や体などの様々な辛さを和らげて、より豊かな人生を送ることができるように支援しています。辛さが強い場合やご自宅で過ごすことが難しくなった場合にはホスピス病棟へ入院して頂き、辛さが和らぐようならご自宅で過ごせるようにもお手伝いさせて頂いています。患者さんやご家族が大切にされていることを尊重し、より良いケアや療養が提供できるよう努めています。



病院で働く人たち

クリティカルケア認定看護師



クリティカルケア認定看護師は、急性かつ重篤な患者さんの重篤化の回避と合併症の予防、早期回復の支援をしています。当院では、救命救急センター・院内ICU・外傷センターに1人ずつ勤



おおいし さなみ
大石 佐奈美

務し、主に救急車で来院された重症な方、生命維持装置が必要な方、手術直後の方の看護を行っています。また、院内の呼吸・栄養に関するサポートチームに所属し、人工呼吸器使用に伴う肺障害の予防や栄養状態の改善に向けた活動をしています。

看護外来のご案内

看護外来では、患者さんやご家族がその人らしい生活をスムーズに送れるよう、専門的な知識、技術を持った看護師が相談をお受けしています。

看護外来は予約制です。

- ・ ストーマ外来
- ・ がん看護外来
- ・ 皮膚・排泄ケア外来
- ・ 助産師外来
- ・ フットケア外来
- ・ 母乳外来



お問い合わせ先

よろず相談地域支援室（看護相談室）

TEL:053-436-1251（代）